

県南農林だより



H31.1.23
発行

福島県の林業再生に向けた出前講座を開催しました

平成30年11月21日(水)、県立修明高等学校鮫川校の1学年を対象とした、「福島県の林業再生に向けた出前講座」が開催されました。



出前講座の様子

この講座は、全国林業改良普及協会の主催によるもので、森林・林業の魅力等を専門的に学ぶことにより、震災以降の森林内の放射性物質の最新の状況や、福島県の林業再生に向けての取り組み状況について、理解を深めてもらうことを目的に実施されました。当日は、国の研究者や、県内で林業による地域おこしで活躍する方を講師に招き、講義やチェーンソーカービングの実演などを行いました。

参加した高校生からは、「森林の放射性セシウム分布状況が良く分かった」「チェーンソーカービングを自分もやってみたい」などの感想が聞かれ、森林・林業についての現状を理解し、林業への就業に関心を持っていただく良い機会となったようです。(森林林業部)



チェーンソーカービングの実演

この号の内容

【農林業関係の動き】

- ◆福島県の林業再生に向けた出前講座を開催しました
- ◆「しらかわ・地域産業6次化ネットワーク交流会」を開催しました
- ◆「平成30年度第2回県南地方農業再生協議会連携会議」を開催しました
- ◆森林整備活動による二酸化炭素吸収量認証書を交付しました
- ◆「日本橋ふくしま館MIDETTE」で管内の6次化商品をPRしました
- ◆管内で2地区が平成30年度福島県優良建設工事表彰を受賞！

【コラム】

- ◆福島県オリジナル品種「里のほほえみ」
- ◆県南地方の特産物を使用したおすすめメニュー

【お知らせ】

- ◆「県南地方青年農業者経営力向上セミナー」を開催します

「しらかわ・地域産業6次化ネットワーク交流会」を開催しました

平成30年12月20日(木)、白河市立図書館地域交流会議室において、しらかわ・地域産業6次化ネットワーク交流会を開催しました。

県の6次化推進役のひとりである増田紀彦氏からは「商品の見せ方、話し方」と題した講演があり、「イベント販売の基本的なスタイルは五感、特に視覚に訴える商法」であることや、陳列の仕方から目線や色相の工夫まで、幅広い内容についてお話いただきました。

また、「もったいない市場」として活動中の矢祭町特産品開発協議会からは「対面販売時の商品PR方法」と題して、首都圏での野菜や特産品の販売状況や苦労話についての事例発表が行われました。

県南農林事務所では、今後も地域住民による地域づくりを支援していきたいと考えていますので、6次化に興味がある方、特に農林水産業者の方は、ぜひ「しらかわ・地域産業6次化ネットワーク」に御入会ください。(企画部)



交流会の様子 (↑増田氏
矢祭町特産品開発協議会→)



「平成30年度第2回県南地方農業再生協議会連携会議」を開催しました

平成30年11月28日(水)、県白河合同庁舎において本年度2回目の連携会議を開催しました。

各市町村地域農業再生協議会、JA、東北農政局、福島県農業振興公社及び県南農林事務所を構成員とする本会議では、農業担い手の育成・確保、集落営農の推進、人・農地プランの策定支援、農地中間管理事業等の推進について活動状況と推進上の課題、今後の活動計画などの情報交換を行いました。



研修会の様子



講演する佐藤所長

また、会議の一環として、税理士法人大手門会計の佐藤俊彦所長から「農業における軽減税率制度・インボイス制度について」と題して来年度10月から適用になる消費税制度について講演いただき、農業者が今から準備すべきことや留意点への理解を深めました。(農業振興普及部)

農林業関係の動き

森林整備活動による二酸化炭素吸収量認証書を交付しました

県では、森林整備活動の促進により森林の持つ様々な機能を発揮させながら地域の活性化を図ることを目的として、企業・団体等が社会貢献活動として実施した森林整備活動の成果を二酸化炭素吸収量に換算して認証しています。

今回、常磐興産株式会社(いわき市)が塙町の社有林で取り組んだ広葉樹の下刈などの森林整備活動に対し、年1.79トンの二酸化炭素吸収量を認証しました。

平成30年12月10日(月)、県棚倉合同庁舎において認証書の交付式を行い、前田洋森林林業部長から常磐興産株式会社の佐久間博巳常務取締役へ認証書を手渡しました。(森林林業部)



認証書を受けた佐久間常務(右)

Point!

森林整備による二酸化炭素吸収量の認証制度について

- 認証の対象者
森林所有者との間で森林の使用に関する協定を取り交わし、森林の整備を実施した企業・団体等が対象です。
- 対象となる活動等(以下要件をすべて満たした森林整備活動が対象です。)
1. 福島県内の森林で行った森林整備であること。
2. 社会貢献活動を目的として行い、森林の健全な生育を促進する森林整備であること。
3. 森林整備の面積が0.1ha以上であること。
- 森林整備活動の方法(以下のいずれかによります)
1. 企業・団体等の従業員数が参加した森林整備活動
2. 企業・団体等が費用を提供した森林整備活動

「日本橋ふくしま館MIDETTE」で管内の6次化商品をPRしました

平成30年12月17日(月)～18日(火)の2日間、東京都中央区にある福島県のアンテナショップ「日本橋ふくしま館MIDETTE」において福島県県南管内の6次化商品のPR販売会が行われました。

このイベントは県南地方の産物の販路拡大について取り組んでいる団体「県南販路拡大促進協議会」が主催して実施したものです。県南販路拡大促進協議会員を中心とした9事業者が全51アイテムを販売しました。



来館者に商品の説明を行う出店者

当日は、周辺にお勤めのサラリーマンや主婦の方が多く来館されました。

会場で試食をして美味しかったからと同じ商品を複数個購入されるお客様もおり、出店者からは、試食提供の大切さ、対面販売の重要性を感じたとの感想が寄せられました。

当事務所では今後も継続的に地域産業6次化の取組を支援していきます。(企画部)



来館者に提供した試食。1つの皿に複数の商品を並べ効果的にPRした。

管内で2地区が平成30年度福島県優良建設工事表彰を受賞!

管内で実施している農業農村整備事業のうち、平成29年度に完了した隈戸川地区(鏡石町)と踊池地区(中島村)が、平成30年度福島県優良建設工事表彰を受賞しました。

隈戸川地区は、町道下に埋設されている幹線水路ですが、東日本大震災以降、継目部から漏水が発生したため、受注者の滝田建設(株)が管更生



隈戸川地区(鏡石町)

工事を行い、高い精度の施工管理や通行者への安全対策等が高く評価されました。

また、踊池地区は、造られてから百年以上経過したため池であり、堤体からの漏水や施設の老朽化が著しいため、受注者の(株)長田建設が改修工事を行い、細部に亘る丁寧な施工や下流への安全対策等が高く評価されました。



踊池地区(中島村)

両地区ともに、農業・農村を支える重要な施設であり、今後の地域農業の復興に果たす役割が期待されます。(農村整備部)

福島県オリジナル品種「里のほほえみ」

「里のほほえみ」とは、平成29年2月に福島県の奨励品種に採用された大粒の大豆品種です。「タチナガハ」と比べると熟期は同じで、最下着莢高(地面から最も近い莢の位置)が高く、莢がはじけにくい^{きょうこう}ためコンバインで収穫した時に刈り残りが少ないなど機械化に適しています。収量はほぼ同等で、百粒重は大きく、タンパク質含量が高いため豆腐を作るのに適しています。過度の連作やセンチュウの発生が見られるほ場で^{さや}の栽培に注意する必要がありますが、

県内平坦部で生産される大豆の加工特性の向上、生産の安定化に期待が寄せられています。(農業振興普及部)



「里のほほえみ」ほ場 (矢吹町中畑)

県南地方の特産物を使用したおすすめメニュー

こんにやくしゅうまい



材料 (4人分)

- 鶏ひき肉 300g
- こんにやく 50g
- たけのこ 1/4個
- 玉ねぎ 1/2個
- 片栗粉 大さじ4
- しょうゆ 大さじ1
- 中華だし 大さじ1
- 大葉 10枚
- コーン缶 1缶

作り方

1. こんにやくを5mm角に刻みしょうゆにつける。
2. たけのこ、玉ねぎをみじん切りにし、片栗粉をまぶす。
3. ひき肉、こんにやく、たけのこ、玉ねぎ、しょうゆ、中華だしを加えてよくこね、肉だねを作る。
4. 肉だねを大葉、コーンで包み、蒸し器で約8分蒸す。

お知らせ

「県南地方青年農業者経営力向上セミナー」を開催します

青年農業者の方を対象に、経営力向上セミナーを開催します。

青色申告の取り組み方やメリット、土地や農業施設等資産の相続や贈与に係る税金、さらに平成31年10月から適用となる消費税率引上げに伴う留意点など、農業経営で必要な税務の知識やポイントを学べる内容となっています。

興味がある方は、県南農林事務所農業振興普及部までご連絡ください。

日時 : 平成31年1月30日(水) 13:30~15:30

場所 : 白河合同庁舎 大会議室

講師 : 税理士法人大手門会計 佐藤俊彦所長

主催 : 福島県県南農林事務所

問い合わせ : 県南農林事務所農業振興普及部
(担当:松崎)電話 0248-23-1565

編集・発行

福島県県南農林事務所 企画部 地域農林企画課
電話番号: 0248-23-1576 FAX 番号: 0248-23-1590
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/>

